

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 鹿児島県 阿久根市立 大川中学校  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )  
 住所 〒899-1741  
鹿児島県 阿久根市 大川 8250番地  
 E-mail : nagai@gamail.city.akune.kagoshima.jp  
 Website : \_\_\_\_\_  
 児童生徒数：男子 13 名 女子 13 名 合計 26 名  
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( 地域文化財 )

4. 活動内容

- (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。  
 ※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

- ① 認定は7月であったが、認定を見越して、学校教育目標や経営方針の内容、総合的な学習の時間の内容等を職員と検討し、平成25年度をスタートさせた。認定申請のための資料に示した意教育活動は、全て継続させ、充実を図った。

ア 学校教育目標に掲げた[人前力]について

[人前力]を3つの力（自信をもって表現する力・他者の思いを受け止める力・協同してよりよいものをめざす力）と定義づけ、授業や行事等で意識して育成に努めた。

イ 総合的な学習の時間におけるコース別学習（大川クリエイティブタイム）について

全校生徒が「大川学」コース（大川の歴史や自然環境について調べる）・ミュージックコース（音楽をとおして思いを表現する）・創作表現コース（人権問題や平和に関すること等を劇やダンス等のパフォーマンスで表現する）の3コースに分かれて活動し、学習発表会で保護者・地域住民に発表・公開した。

ウ シルバーフレンド活動（地域高齢者ふれあい活動）について

地域社会の様々な実情に関心をもったり生きる知恵を学んだりすることをおして、郷土を愛する気持ちや高齢者を敬う心を養うことを目標に、地域の高齢者との交流活動を行った。10年以上続く本校の伝統行事である。

エ ペットボトルキャップの収集について

平成20年度から行っている。焼却による二酸化炭素排出の削減とワクチン提供につながる。本年度は学校便り等で広く地域に呼び掛け、4月から9月までの3ヶ月間で18110個（二酸化炭素431キロ、ワクチン68人分）を収集することができた。現在も収集を続けている。

- ② ユネスコスクール加盟の認定式を行い、鹿児島ユネスコ協会から認定証とプレートの贈呈式及びユネスコの理念や活動、今後のユネスコスクールとしての在り方について、講話をしていただいた。
- ③ 大川中学校のユネスコスクールとしての活動や大川中学校の教育活動の紹介をまず身近な地域から発信しようと、今年度2月からユネスコスクール新聞を作成し始めた。生徒会役員が作成している。今後さらに充実させ、この新聞で、他のユネスコスクールと交流することができたらよいと考えている。

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ( )